

## 第24回子泣かし天狗祭

# 「元気に育て！」 大太鼓を打ち鳴らし、健やかな成長を祈願

1月5日、広見体育センターで、子どもの健やかな成長と幸せを祈願する「子泣かし天狗祭」が行われました。

天狗が子どもの健やかな成長を祈願するという全国的にも珍しいこのお祭り。今年は例年より参加者が多く、平成24年に出生した子ども61人とその家族らが参加しました。

薄暗い中、太鼓集団「魁」の演奏とともに天狗が登場した途端、会場中に響き渡る子どもたちの泣き叫ぶ声。天狗が子どもたち一人一人を抱きかかえ、「大きく育て」「可愛く育て」などと祈願すると、保護者は子どもたちの健やかな成長への願いを込めて、力強く大太鼓を打ち鳴らしました。

天狗に抱きかかえられ、泣き叫んだり、じっと天狗を見つめたりと、さまざまな反応を示す子どもたち。その愛らしさに、それを見守る大人たちの顔には、思わず笑みがこぼれていました。



1 太鼓の音につられて山を下りてきた天狗。子どもたちの顔をじっくりと見て回る / 2 子どもの健やかな成長と幸せを祈願して、保護者らは大太鼓を打ち鳴らす / 3 天狗に抱きかかえられ、必死に父親に助けを求める子ども / 4 子どもたちの幸せを願い、太鼓集団「魁」が勇壮で、迫力ある演奏を披露 / 5 頑張った子どもたちに、最後はおまんじゅうをプレゼント。思わずにっこり笑顔になる子どももいた